

はやすひめじんじゃ 49. 早吸日女神社



拝殿



本殿横



参道

DATA

所在地 大分市佐賀関3329
所有者 早吸日女神社

概要

早吸日女神社は、人皇初代神武天皇御東遷の途路、速吸の瀬戸に於いて海女黒砂真砂の二神が海底から取り上げて奉獻した神剣を御神体として古宮の地に天皇御自から祓戸の神（当社祭神）を奉斎し建国の大請願をたてられたのが、創祀であるとされています。

慶長5年（1600年）兵火によって焼失しましたが慶長7年に社殿を再建。昭和48年9月には社殿改修。

2004年3月には、本殿、総門、社家が大分県の有形文化財に指定されています。

初春には梅や藤が咲き、夏は新緑の中の拝殿が印象的です。

MAP

